

令和7年度 第12回林芙美子文学賞受賞作品・受賞者プロフィール

賞	大 賞	
ふりがな 作品名	みちるまち 満ちる街	
ふりがな ペンネーム	やまもと りえ 山本 莉会	
年齢	39歳 (令和8年1月30日現在)	
住所	東京都	
受賞のコメント	奮い立たせてくれた仲間、支えてくれた家族、選考に関わってくださった皆さんに心から感謝しています。時代と人を書く作家になるよう、今後も邁進します。	
取材連絡先	取材ご希望の方は、文学館 (TEL 093-571-1505) までご連絡ください。	

【受賞作品あらすじ】

限界集落と化した地元で妻と幼い娘と暮らす徳真は、電力会社の電気主任技術者として勤務する傍ら、父の遺した農地を地方移住者に貸し出している。移住者は集落に馴染めずやがて去り、徳真は故郷に活力を取り戻したいと願いつつも疲弊と諦念を抱いていた。

しかしあるとき「スマート農業」を掲げやってきた移住者により集落は激変し、人々は何かに目覚めたようにして生気を取り戻す。諦めかけた再生への道筋が見えたはずが、徳間はそれを受け入れられず、「何か」が思い描いていなかった方向へ大きく変わる恐怖を感じる。妻さえも徳間の考えに理解を示さない孤独の中で、やがて徳間はこの土地の未来を自分が選び取ることなどできないのだと悟り追従の生き方へ転向する。

令和7年度 第12回林芙美子文学賞受賞作品・受賞者プロフィール

賞	佳 作	
ふりがな 作品名	もずくとけちゃっぷ もずくとケチャップ	
ふりがな ペンネーム	にしおか さな 西岡 紗那	
年齢	25歳 (令和8年1月30日現在)	
住所	奈良県	
受賞のコメント	素晴らしい賞をいただけて本当に嬉しいです。ありがとうございます。まだ実感がわからず、夢みたいです。初めてこの長さの小説を書きましたが、これからも書き続けます。	
取材連絡先	取材ご希望の方は、北九州市立文学館 (TEL 093-571-1505) までご連絡ください。	

【受賞作品あらすじ】

中学三年生の私は、友達のりんちゃんから「整形しよか迷ってるねん」と言われる。その日を境に、私とりんちゃんの関係は少しずつ崩れていく。ある日、りんちゃんの何気ない一言に激怒した私は、彼女と距離を置くことになる。しかし、自分が何に憤っているのかはわからないまま、高校受験の足音だけが近づく。一方で、これまでほとんど関わりのなかったクラスメイトの橋田さんと、思いがけず親しくなっていく。橋田さんとファミレスで食事をし、家族の話を聞いた私は大きな驚きを覚えた。彼女の考え方につれ、私は志望校を橋田さんと同じ学校へと変更をする。だが受験は失敗に終わる。半年ぶりにりんちゃんへ連絡をすると、りんちゃんは「りんちゃんの顔」を卒業していた。